

# 早期発見！高齢者の結核

結核は過去の病気ではありません。高齢者の方々と多く接するみなさまに、知っていただきたい3つのことがあります。

## ★その1★ 結核について

【ポイント】感染経路は空気感染！

【ポイント】感染と発病は違います！

### 感染とは・・・

- ・結核菌を吸い込み、肺胞に定着すること。
- ・感染しているだけでは、他の人にうつしません。
- ・75歳以上の半数以上がすでに感染していると言われています！

### 発病とは・・・

- ・結核菌が感染した状態から、体内で増殖し、病巣ができることを「発病」と言います。
- ・通常は免疫により感染していても8～9割の方は発病しません。

約1～2割が  
発病へ



## ★その2★ 高齢者結核の特徴

- ・札幌市では、令和2年に結核新規患者が**134人**登録され、そのうち**約7割が60歳以上**でした。特に**80歳以上が約5割**を占めています。
- ・結核の症状は、咳・痰・発熱など風邪とよく似た症状が特徴です。
- ・高齢者の場合は、倦怠感、食欲不振、体重減少など全身症状で現れることが多く、他の疾患の治療中に見つかることが多いです。

【ポイント】免疫力が落ちると

発病のリスクが高まります！

～身体の免疫が下がる要因の一例～

喫煙、悪性腫瘍、管理不良の糖尿病、透析、塵肺、胃潰瘍、胃切除、HIV感染、低栄養、過労、ステロイド等免疫抑制剤の使用  
ストレス（親しい人の死別、環境の変化等）

ご高齢になると、加齢による免疫力低下に加え、免疫力が落ちるリスクを持っている方が多くいらっしゃいます。



## ★その3★ 早期発見・重症化予防のために

サービス利用開始時と  
年に1回の胸部X線検査

発病リスクの  
チェック

日々の健康  
チェック

研修会では、事例紹介も交えながらお話をさせていただきます。「結核研修会」の動画視聴をよろしくお願いいたします！

※札幌市ホームページより、高齢者施設・介護職員対象の結核ハンドブックなどをご確認いただけます。ぜひご活用ください。



札幌市 結核の予防

検索